

NEWS RELEASE

報道関係各位

2024年1月31日

【新製品】Wi-Fi 6E対応 無線LANアクセスポイント発売 接続端末・データ量増加の問題を6Eと独自技術で解決！ 「アライドテレシス6Eでビジネスを加速する」

アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、6GHz帯のワイヤレス環境利用を可能としたWi-Fi 6E対応の無線LANアクセスポイント「AT-TQ7403」の受注を2024年1月31日より開始したことをお知らせします。

Wi-Fi 6E対応の無線LANアクセスポイント新発売のお知らせ

アライドテレシス6Eでビジネスを加速！ 接続端末・データ量増加の問題を解決

Wi-Fi 6E × 当社独自開発の技術
AWCソリューション

AT-TQ7403



Wi-Fi6EはWi-Fi6(IEEE 802.11ax)を拡張した無線規格です。日本では総務省が2022年9月2日に電波法施行規則等を一部改正したことにより利用が可能となりました。6GHz帯(5925MHz~6425MHz)の開放により新たに24チャンネルが利用可能となり、2.4GHz帯や5GHz帯の混雑回避や広帯域での高速通信、航空/気象レーダーによるDFS (Dynamic Frequency Selection) の影響を受けない無線LAN環境の実現が可能です。

今回アライドテレシスは、Wi-Fi 6Eに対応した無線LANアクセスポイント「AT-TQ7403」を新発売します。さらに当社独自開発の技術「AWCシリーズ」ソリューションと組み合わせることで、環境に合わせた柔軟で効果的な無線LAN環境を実現します。

【3ラジオ搭載・Wi-Fi 6E対応アクセスポイントで電波混雑を回避・柔軟なチャンネル設計が可能】

「AT-TQ7403」はWi-Fi 6E に対応し、2.4GHz帯と5GHz帯、6GHz帯の同時使用が可能な3ラジオ搭載の無線LANアクセスポイント (AP) です。6GHz帯の利用により、電波の混雑を回避でき通信の安定が図れます。また、6GHz帯の最大24チャンネルが新しく選択できるようになったことで利用できるチャンネル数が従来の2倍となり、柔軟なチャンネル設計が可能となります。アンテナには2x2ストリームを採用し、最大2.4Gbpsの高速・大容量通信が可能です。

また、別売のパッチアンテナ (AT-TQ0301) やアンテナ延長ケーブル (AT-TQ0064) を接続することで、2.4GHz帯の指向性の強い電波を放射することができるようになります。パッチアンテナとWDS (Wireless Distribution System) を併用することで、離れた距離でも無線経路で複数の無線AP間ブリッジが可能になり、ケーブル工事や通常アンテナでの接続が難しいエリアにもネットワークを構築可能になります。



【新製品仕様】 出荷開始日：2024年2月1日（木）

NEW AT-TQ7403 標準価格 148,000 円（税込 162,800 円）			
外形寸法 (W×D×H)	200×210×45 mm ^(※1)	アンテナ形式	内蔵（6GHz 帯） 外部（2.4GHz/5GHz 帯）
有線部ポート	100M/1G/2.5G BASE-T × 2 (PoE-In) PoE 受電: IEEE802.3at Class 4 (PoE+)		
無線部 ストリーム数 ^(※2)	2.4GHz IEEE802.11b/g/n/ax、2×2 MU-MIMO 対応、最大 573Mbps 5GHz IEEE802.11a/n/ac/ax、2×2 MU-MIMO 対応、最大 2,401Mbps 6GHz IEEE802.11a/n/ac/ax、2×2 MU-MIMO 対応、最大 2,401Mbps		
設置可能場所	屋内	動作温度	0～50℃

●保守バンドル製品・アカデミック製品もご用意しています。AT-TQ7403 の詳細情報はこちらよりご確認ください。
<https://www.allied-telesis.co.jp/products-list/at-tq7403/>

●Wi-Fi 6E 対応無線 LAN 環境についての詳細情報はこちらよりご確認ください。
<https://www.allied-telesis.co.jp/it-infra/solution/hard/wireless/wifi6e/>

【Wi-Fi 6Eと独自開発の技術AWCソリューションで、高速・大容量通信環境が柔軟に。活用範囲が広がる！】

6GHz帯と3ラジオを活用した「AT-TQ7403」とアライドテレシス独自の技術AWC、AWC-CB、AWC-SC ^(※3) を組み合わせることで、環境に合わせた柔軟で効果的な無線LANを構築いただけるため、様々なシーンの課題を解決することが期待でき、さらに便利に無線LANを活用できるようになります。

<自律的に快適な無線LAN環境を構築>

6GHz帯の拡張により無線LANのチャンネル数が大幅に増えることで電波の混雑が回避でき、APが周囲の電波環境から自律的に最適な無線LAN環境を構築するAWCにより、さらに快適な無線LANを利用できるようになります。

●利用例：教育現場での一人一台端末の利活用がスムーズに！

課題：授業をスムーズに進められない

動画教材やデジタル教材を多数の端末が同時に利用する場面が多い教育現場では、通信量の増大による帯域のひっ迫や、隣り合う教室同士で電波干渉が発生することもあり、チャンネル数の少ない2.4GHz/5GHz帯が混雑し通信が不安定。

解決：AT-TQ7403 × AWC

AT-TQ7403により、混雑や電波干渉の少ない6GHz帯を利用することができます。また、チャンネルボンディングで空いているチャンネルを束ねることで帯域を拡張し、大勢が同時に接続しても安心な高速・大容量通信も可能。

AWCの自律的な電波出力・チャンネル調整により、隣り合う教室の電波干渉も自動的に回避することで快適な授業が可能。



<高速通信を維持した快適なローミングレス環境の実現>

Wi-Fi 6Eの高速・大容量通信と、複数のAPが同一のチャンネルを利用するAWC-CBにより、さらに安定したローミングレス通信が実現します。

●利用例：安定した病院内無線LAN構築・安全な患者用Wi-Fiを提供！

課題：病院スタッフの端末通信が途切れる。患者用フリーWi-Fiのセキュリティも必要。

病院には多様なワイヤレス端末が集まるため、患者が持ち込むテザリング端末などの電波干渉が頻繁に発生。さらに、高額な医療機器は頻繁な買い替えが難しく2.4GHz帯までしか対応していないことも。また、需要の高い患者用のフリーWi-Fiを整備する場合、セキュリティの確保も重要。

解決：AT-TQ7403 × AWC-CB

AT-TQ7403による6GHz帯を利用した電波干渉の回避と通信帯域の拡張、AWC-CBによる移動端末に適したローミングレス環境の提供で、広範囲で途切れない通信をカバー。接続端末数が増えても通信速度が低下することなく、快適な通信を実現。

AT-TQ7403は3ラジオ対応のため、6GHz帯の利用以外にも、2.4GHz帯を医療機器向け、5GHz帯をレセプションやフリーWi-Fiに提供するなど、ラジオごとにセキュリティ設定を分け、安全に患者用Wi-Fiを提供することが可能。



<配線不要で快適通信>

Wi-Fi 6Eでチャンネル数が増えることにより、ケーブルレスで無線LANエリアを拡張するAWC-SCの活用範囲が広がります。

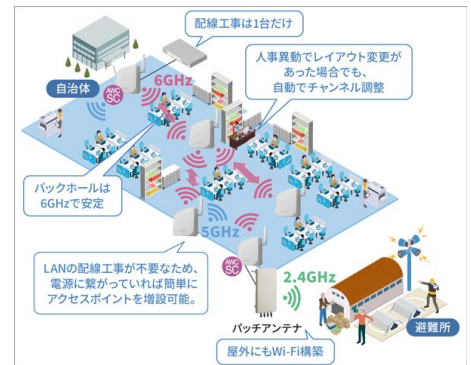
●利用例：県庁や市町村役場など、レイアウト変更の多い環境や災害に備えたWi-Fiの整備に！

課題：度重なる配線変更で時間をかけたくない。

自治体では職員の異動が多くレイアウト変更も頻繁なため、配線の変更やチャンネル設計の見直しが大きな手間に。また、災害時に住民へ開放するフリーWi-Fiの整備も必要。

解決：AT-TQ7403 × AWC-SC

AT-TQ7403とAWC-SCにより配線作業なしで簡単に無線LAN環境を構築することが可能。AP同士を接続するバックホールとして6GHz帯を使用し、2.4GHz/5GHz帯を端末の接続用と分けて使用することで、6GHz帯に対応していない端末も接続できる、高速で安定した通信を実現。さらに、災害時にフリーWi-Fiを屋外で提供する場合も、パッチアンテナを使用すればより遠くまで電波を届けることが可能。



※1 外部アンテナを含まず。

※2 同時に使用可能な経路の数を指し、IEEE802.11n以降の無線LAN規格では複数のアンテナを使用し、データを同じ周波数帯域の複数経路で同時に送受信することができる「MIMO」の仕組みを搭載。この経路をストリームと表現しています。ストリーム数が増える事で、経路数が増えるため基本的には通信速度は向上します。

※3 AWC、AWC-CB、AWC-SCは対応予定です。これらソリューションの詳細情報はこちらよりご確認ください。 <https://www.allied-teleasis.co.jp/solution/wireless/>

注) サポートチケットについては当社ホームページをご覧ください。

注) 最新の情報は当社ホームページをご覧ください。

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-teleasis.jp

<https://www.allied-teleasis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-teleasis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル